

「さかいの農業女史プログラム」事業【坂井市】

個別事業費	190 千円
交付金額	94 千円

地域の実情と課題

本市は、土地利用の34%が田畑であるなど農業が盛んであり、農業に従事する女性も多い。

女性が男性を陰で支えているというケースが多く、農業従事者の47%を女性が占めているが、その女性にスポットライトが当たらず、活躍する機会が少ない。

目的・目標

本市の実情と課題を踏まえ、女性農業者のネットワーク形成を促し、新規就農者の拡大や所得向上を図る。

■女性農業者の参加者数 目標11人(R6末で10人・・・未達成)

■会合・研修の開催数 目標10回(R6末で4回・・・未達成)

事業の特徴

農業に従事する女性や農業に興味のある女性、加工品を取り扱う女性などを対象とした研修や会合を行うことでネットワークを形成し、参加者同士によるグループ活動の活性・拡大化、SNS等情報発信の強化を図り、農業関係における女性が活躍するための環境づくりを推進する。また、事業を通して所得向上ややりがい向上のための6次産業化の支援やマルシェの開催といった活躍の場を提供する。

連携団体

坂井市農業振興課

事業の効果

農業女史プログラムでは、会合や研修を通してメンバー間の交流が深まり、積極的な意見交換が行われている。またSNS(Instagram)を利用し、マルシェ開催の周知やメンバーが収穫した野菜を使用したレシピを紹介することで、活動の周知・認知の向上に寄与するとともに、女性農業者の存在感を高めることができた。

今後の課題

当該事業に関わった農業女史たちが将来的に主体的かつ自主的に活動していくことが重要であるため、自発的なイベントの開催につながるノウハウの習得やネットワークの拡大に向けて、事業を継続していく。

さかいの農業女史プログラム

農業に従事する女性や農業に興味のある女性を対象とした研修や会合を行うことでネットワークを形成し、参加者同士によるグループ活動の活性・拡大化、情報発信の強化を図り、農業において女性が活躍するための環境づくりを推進する。

● 2～3か月に1回の会議（本年度は4回）



三国港朝市への出店
※月1～2回



11月17日（日）
ゆりの里DEかぞくデイ（マルシェ出店・やさい釣り）



11月19日（火）
料理レシピ紹介（動画撮影・Instagramに投稿）



2月4日（火）
視察研修（滋賀方面・ヨコタ農園）